



小塩ん村の秋まつり

11月17日、小塩地区眞美野運動場で「小塩ん村の秋まつり」が開催されました。

地元産の米や野菜などの販売、芸能大会としてよさこい演舞や小塩小学校児童によるダンス等の披露が行われました。

また、道の駅うきはからのウォークラリーによるお客さんも来場し、賑わいをみせました。

(写真：小塩小学校児童によるダンス)



ふるさとWishでうきは市特集

11月4日から10日までの1週間、KBCテレビやラジオの番組で、うきは市で頑張っている人や企業が紹介されたり、うきは市の観光スポット等が放送されました。

そのような中、11月7日にラジオの番組で芸能人の波田陽区さんが市長を訪れ、インタビュー形式でうきは市を紹介いただきました。

福岡市中央卸売市場 青果市場で 柿や農産物をPR!

10月18日、福岡市中央卸売市場 青果市場にて、うきは市・久留米市・JAにじ組合長・生産者代表者が訪れ、トップセールスが行われました。

初出荷を迎えた太秋柿をはじめ、トマトや野菜など、地元農産物のPRや柿の試食会等が実施されました。

(写真：市長が地元農産物をPRをしている様子)



中山間地域の耕作放棄地対策「農福連携」 ～小塩眞美野地区で高菜栽培～

11月13日、浮羽町小塩眞美野地区で、(株)うきはレインボーファームと福祉事業所「ここころみらい」による納付連携の取組として、高菜の定植作業が行われました。

うきはレインボーファームでは、トマト栽培による新規就農者の育成支援のほか、中山間地域の耕作放棄地対策として、眞美野地区の農地を借り受け、野菜や果樹などの栽培も行っています。将来は、こうした農地を新規就農者等へ継承できないかと農地の管理を行っています。

今回の高菜栽培は、地域の農業活性化や福祉事業所入所者の就労支援につなげる取組として、ほ場の提供や栽培面での支援を行っているものです。来春収穫された高菜は漬物として販売される予定です。この取組は、今後の耕作放棄地対策として期待されます。

